

Let's discover Aso ～阿蘇の魅力を発見しよう！～

県内在住の留学生がやって来ました



ASO田園空間博物館は「わたしたちの住む地域の価値を再発見し、阿蘇を訪れる人々と一緒に、地域の新しい未来を創造していく」という理念のもと、市民の皆さまと連携しながら様々な活動を行っています。

その一環として、6月1日に熊本県内の留学生とその家族を対象とした地域散策イベント「レッツ・ディスカバー・ASO」を開催しました。

地域とふれあう田植え体験

これまでは、中岳火口や草千里のように有名な観光地の訪問や火振り神事の見学、中江岩戸神楽の鑑賞といった阿蘇の文化体験などを行ってきました。6回目となる今回は、より日本的な体験をしてもらいたいと考え、地域の人たちと触れ合う田植え体験を企画しました。

当日は10カ国から来熊した13人の留学生が参加しました。中国、インドネシア、バングラデシュ、チュニジア、マレーシア、ブラジル、韓国、オーストラリア、ベトナム、フィリピンと出身地域も様々です。その他、阿蘇と東京でALT（学校教育での外国語指導助手）として活躍している3人もこのイベントに加わっていただきました。

朝早く熊本市内を出発し北黒川区内の水田に到着すると、学生たちは裸足で水田に入って、手植えという昔ながらの田植え方法を学びました。

田植え体験はYMC A黒川保育園の園児20人も参加し、子どもたちと留学生が一緒になって楽しみました。

このように、地元の子どもたちと留学生が交流を深めながら日本の文化を体験することができたことは主催者としても非常に嬉しいことです。





大観峰からの
眺望に感動！

次に向かった場所は阿蘇神社です。昼食は町区公民館をお借りして手作りのお弁当を味わいました。田植えで体力を消耗した後だっただけに、留学生はこの昼食も満喫した様子でした。昼食後は、阿蘇神社と門前町商店街でフリータイムを過ごし、お土産などの買い物を楽しんでいました。

帰路につく前には大観峰に立ち寄りました。阿蘇五岳やカルデラの素晴らしい景色を眺めるには大観峰は最適な場所です。天気は少し曇り空でしたが、展望所からの眺めは驚くべきものです。全員が延々と写真を撮ったり、景色を眺めたりしていました。

阿蘇神社と大観峰を見学



散策で深めた阿蘇への理解

帰りのバスの中では留学生からたくさんの方の好意的な意見をいただきました。田植え体験は園児たちとの交流も含め、貴重な経験となったようで、全ての学生が「楽しかった」と話していました。このイベントを通じて日本の文化や阿蘇についての理解を深めることができたようです。彼らの様子をみると、阿蘇と阿蘇で暮らす皆さんのことが大好きになってくれたように感じます。

今後もASO田園空間博物館は今回のような外国人向けのイベントを実施することで、海外に向けて阿蘇の魅力を伝えていきたいと思っています。

サテライト募集中！

「サテライト」とは、市民の皆さまが「地域の宝」として守り続けている自然、景観・風景、歴史・文化のことで、現在90のサテライトを登録しています。

ASO田園空間博物館では、地域住民(団体)の行うサテライト保全継承活動を応援・協力しています。